

「人が集まらない、、人が育たない、、」と
お悩みの経営者・経営幹部の皆様、
ともに「今後の経営・組織育成」について考えませんか？

建設・建築業界における残業規制強化。いわゆる「2024年問題」は「今後の経営」にどのような影響を与えるのでしょうか？

昨今、我々の業界では「高齢化」や「労働人口の減少」に伴う人手不足で「長時間労働が常態化」している課題を抱えています。このことは「若手人材の採用難」という別の問題も作り出してしまっていますが、いったい我々に「“良い打ち手”というものは存在する」のでしょうか？

今後の経営、組織運営において「従来通りの考え方・やり方では難しい」ことは、業界に身を置く者であれば、誰もが理解していることかと思います。このような急激な変化の時代において「経営者がひとりで考えつくことには限界がある」ことでしょう。

今こそ、業界に携わる様々な「仲間たちの知恵を集結」させ、今後の対応を考え合うことが必要なのでしょうか？

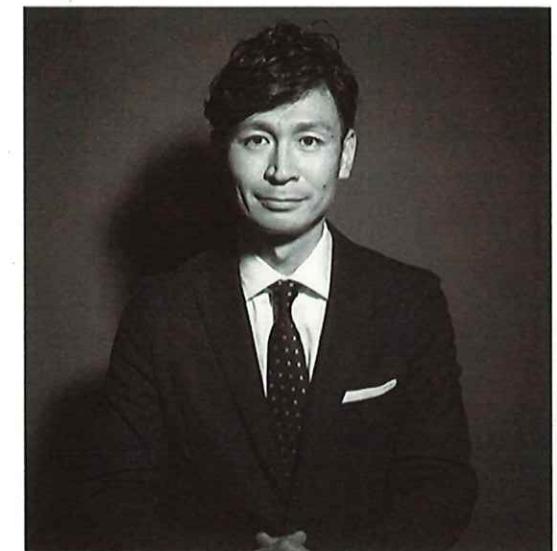
安全協力会では、本テーマを深堀りするために、下記日程にてセミナーを開催します。お招きするのは「新しいカタチの組織や経営スタイル」を研究し、日本における、進化型組織研究・実践の第一人者でもある「手放す経営ラボラトリーコンサルタント」の坂東孝浩さんです。
ぜひ、みなさまのご参加をお待ちしております！

※経営者・経営幹部を対象とした内容ですが、若手・中堅社員の方もご参加いただけます

開催日程：11月16日(木) 14時～17時（希望者にて懇親会あり）

開催会場：ホテルエミシア東京立川

<https://www.hotel-emisia.com/tokyotachikawa/>



株式会社プレスカンパニー
代表取締役 坂東 孝浩

早稲田大学卒業後から現在に至るまで一貫して組織にまつわる仕事に携わる。これまで人事コンサルタントとして800社以上の組織案件に携わってきた。時代の移り変わりとともに、個人の思想も変わってきた。それに組織が対応できず、機能不全を起こすのを目の当たりにし、研修や、評価制度などで対策しても、表面的な解決策にしかならないと感じ始めた。そもそも、組織のOS（オペレーションシステム）が古いからいから教育や評価制度（アプリケーション）に力を入れても効果が薄いのではないかと考え、現在は進化型組織への導入コンサルタントとして進化型組織の研究と実践を行なっている。

<https://lit.link/tebanasubando>



どうする？これからの経営 ～正解がわからない時代の人づくり、組織づくり～

- ・職場の状況共有（若手との関わりについて）
- ・時代変遷（若い世代の意識や価値観の変化/異世代の味方を増やす）
- ・リーダーの影響力
- ・今後の組織運営
- ・まとめ/質疑応答

※内容は、当日の進行状況により柔軟に対応いたします

